

2023年度_町田市里山環境活用保全計画 推進委員会

2024年2月9日(金)

リーディングプロジェクト資料

リーディングプロジェクト 小山田エリア

プロジェクト	取組	2023年度実施計画	評価
1_里山を身近に体感するための場の整備	①交流回遊拠点を整備します	①交流回遊拠点施設の機能の検討	○
	②里山環境を活用する場を整備します	②里山環境を活用する場の選定、活用手法の検討	
	③木材を活用できる場を提供します	③木材活用の方の検討	
2_農を活用した地域の賑わいゾーンの創出		試行	△
3_地域の課題解決につながる取組の推進	①環境の保全につながる事業を実施します	内容・手法を検討し、地域で調整を図ったのち、適宜試験的に実施し、検証・評価を行う	○
	②（仮称）里山クリーンアップキャンペーンを企画・実施します		
	③散策ルートの再整備とマップの作製に取り組みます		

プロジェクト1 __里山を身近に体感するための場の整備

取組① __交流回遊拠点を整備します

2023年度の実施計画「交流回遊拠点施設の機能の検討」

	説明
施設整備の目的	里山環境の再生と活用の推進を図り「新しい里山づくり」の拠点となる施設
施設整備の方向性	<ul style="list-style-type: none">・「新しい里山づくり」に関わる人を増やす施設・地域住民が愛着をもち地域のシンボルとなる施設・里山資源の活用促進や普及啓発を行う施設
コンセプト	里山に関わる人を増やし、里山環境の再生と里山資源の活用を持続的に行う、「新しい里山づくり」を推進する施設
機能別整備方針	<ul style="list-style-type: none">・里山環境の再生に取り組み、里山資源を活用した様々な活動と連携した運営を行う・木材などの里山の資源にふれ楽しむことができる・里山の資源を有効活用することができる・訪れるだれもが憩いの場と感ずることができる

プロジェクト1 __里山を身近に体感するための場の整備

取組② __里山環境を活用する場を整備します

2023年度の実施計画「里山環境を活用する場の選定・活用手法の検討」

- 小山田小学校北側の山林「おこしの森」の活用を図るため、資材の搬出入や伐採した樹木の搬出を行うための作業路を整備します。

2023年度は、隣接する地権者と協議し整備の方向性を決定しました。

(重点事業1 __②_ (1) 「里山資源の活用に必要なインフラ整備」の再掲)

取組③ __木材を活用できる場を提供します

2023年度の実施計画「木材活用の場の検討」

- 交流回遊拠点施設に木材などの里山の資源にふれ楽しむことができる機能として、工房を設置することとしました。
- 里山の木材活用のイメージを事業者と共有しました。

プロジェクト2 __農を活用した地域の賑わいゾーンの創出

2023年度の実施計画「試行」

・野中谷戸の活用

野中谷戸の活用について、地域の街づくり団体との協議を再開しました。



現地の様子



プロジェクト2 __農を活用した地域の賑わいゾーンの創出

2023年度の実施計画「試行」

・イベントの試行

2024年度に農をテーマとしたイベントの実施（試行）に向け、引き続き地域との調整を行います。



想定している
場所

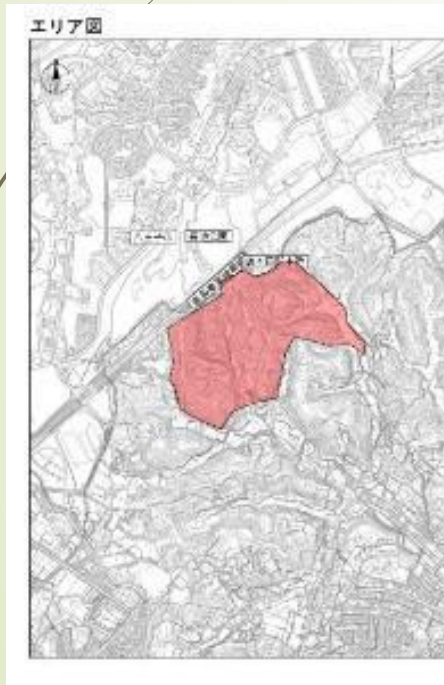
プロジェクト3 __地域の課題解決につながる取組の推進

取組① __環境の保全につながる事業を実施します

2023年度の実施計画「内容・手法を検討し、地域で調整を図ったのち、適宜試験的に実施し、検証・評価を行う」

・鶴見川源流保水の森におけるNPO法人の取組

主に小中学生を対象に自然環境の保全や再生を学ぶ機会を提供しました。



プロジェクト3 __地域の課題解決につながる取組の推進

取組① __環境の保全につながる事業を実施します

取組② __里山クリーンアップキャンペーンを企画・実施します

・小山田の森委員会



地域の団体や企業と連携し、木工体験や薪割りなど里山に触れ楽しむ機会を提供するとともに里山の清掃活動を行いました。

参加者：約80名
(スタッフ含む)

写真上段左 清掃活動
写真上段中・右 薪割り体験
写真下 木工体験

リーディングプロジェクト 小野路エリア

プロジェクト	取組	2023年度実施計画	評価
1_竹林の再生と活用		実施	○
2_地域の課題解決につながる取組の推進	①散策ルートを再整備します	内容・手法を検討し、地域で調整を図ったのち、適宜試験的に実施し、検証・評価を行う	○
	②（仮称）里山クリーンアップキャンペーンを企画・実施します		

プロジェクト1 __竹林の再生と活用

2023年度の実施計画「実施」

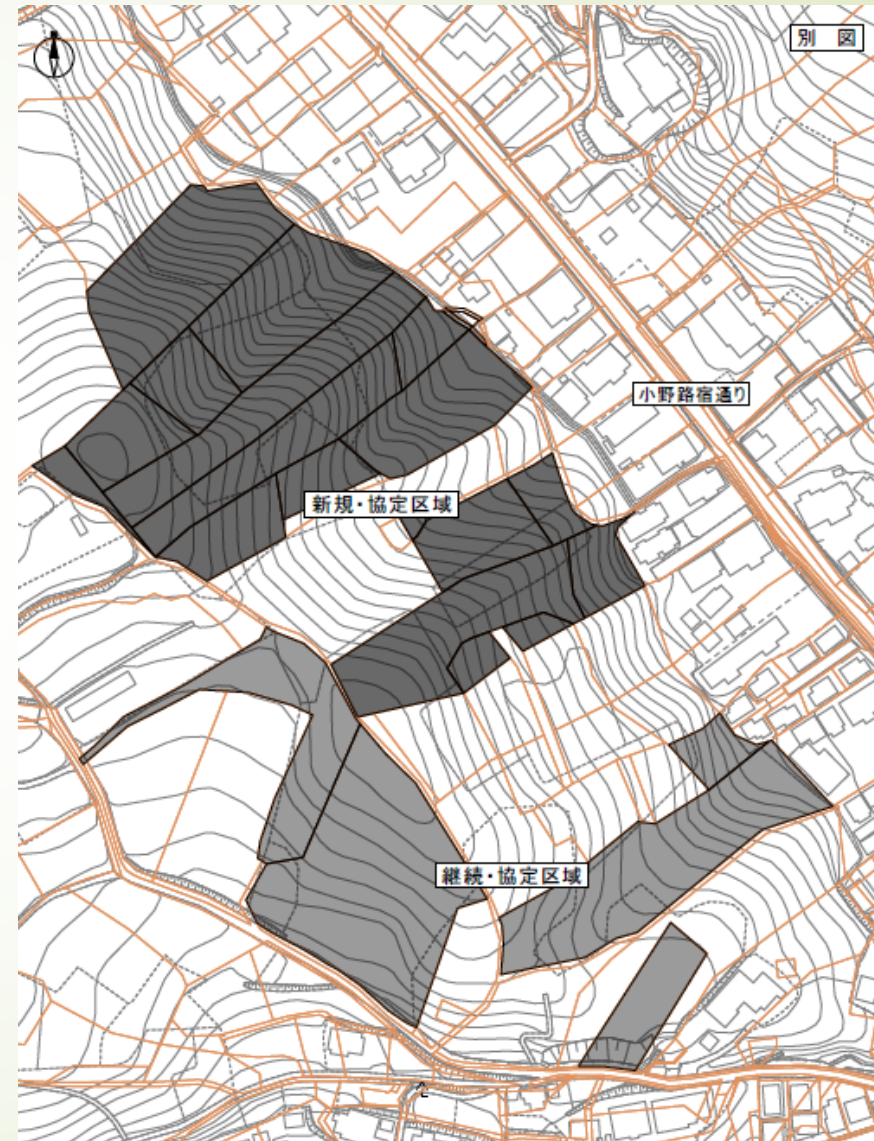
・未利用山林の活用

活用面積の拡大
17,466㎡

協定相手
小野路里山活用プロジェクト実行委員会

既存の活動団体と未利用の市有山林の活用について協議を行い、活用面積の拡大を図りました。

(重点事業1_①_(1)「山林や竹林の再生・整備」の再掲)



プロジェクト1 __竹林の再生と活用

2023年度の実施計画「実施」

・メンマづくりワークショップ・職員対象体験会

地域の団体と連携し、幼竹を活用したメンマづくりのワークショップ、市職員を対象とした体験会を実施しました。



写真左 ワークショップ
写真上 職員対象体験会

プロジェクト2 __地域の課題解決につながる取組の推進

取組① __散策ルートを再整備します

2023年度の実施計画「内容・手法を検討し、地域で調整を図ったのち、適宜試験的に実施し、検証・評価を行う」

・NPO法人の取組

散策者が安全に通行できるように階段の設置や竹木の除去を行いました。



プロジェクト2 __地域の課題解決につながる取組の推進

取組② __里山クリーンアップキャンペーンを企画・実施します

・小野路町内会

町内会や地域の団体、企業などと連携し、里山の清掃活動と里山散策のイベントを開催しました。

参加者：約80名（スタッフを含む）



プロジェクト2__地域の課題解決につながる取組の推進

2023年度の実施計画「内容・手法を検討し、地域で調整を図ったのち、適宜試験的に実施し、検証・評価を行う」

・奈良ばい谷戸におけるNPO法人の取組

	事業名	対象	実施日
1	親子で里山散策とタケノコ掘り体験	5歳以上の児童及び保護者	2023年4月22日（土）
2	里山散策と田植え体験	8歳以上ただし、小学生を含む場合は保護者同伴	2023年6月10日（土）
3	奈良ばい谷戸 里山ガイドウォーク 秋	8歳から15歳までの児童とその保護者	2023年9月16日（土）
4	里山散策と稲刈り体験	8歳から15歳までの児童とその保護者	2023年10月14日（土）
5	親子で里山散策とさつま芋掘り体験	8歳から15歳までの児童とその保護者	2023年11月11日（土）
6	奈良ばい谷戸 里山ガイドウォーク 春	8歳以上の方（小学生は保護者同伴）	2024年3月30日（土） 予定

リーディングプロジェクト 相原エリア

プロジェクト	取組	2023年度実施計画	評価
1_連携・協働の体制づくり	①地域の課題解決や里山の活用につながる体制づくりに取り組みます	調整	△
	②地域で活動する若い世代との連携・協働のしくみづくりに取り組みます		
2_多様な主体の連携による里山活用の推進		調整	○

プロジェクト1__連携・協働の体制づくり

取組①__地域の課題解決や里山の活用につながる体制づくりに取り組みます

2023年度の実施計画「調整」

・公共施設指定管理者との調整

2023年度から新たに相原エリアの公共施設（NatureFactory東京町田）の指定管理者となった団体および施設周辺の山林を所有する法人と意見交換を行いました。

※ パウムクーヘン【備品の貸出】

当施設野外炊事場で火おこしから生地作り、パウムクーヘンの焼き上げまでを体験。



料 会	竹代1本520円、薪代1袋350円
対志人数	団体費込の場合100名まで
発行条件	20名～
実施期間	いつでも可
所要時間	2時間から2時間半程度 ※10:00～17:00の間と実施
備 考	炊事場の屋根の下で実施、または中止

[詳細/申込み >>](#)



親子で里山味噌づくり

受付中



体は良くてとっても美味しい手作り味噌♪さざる味噌作りを体験して食べてみましょう！作り手は味噌師。1人2kg作り出すのでおいしくいただけます。

親子で里山味噌づくり

日 付	2024年7月25日（日）	対 象	小学生を含む親子
開催時間	10:00-15:30	料 金	子ども（3歳以上）4,000円、大人（中学生以上）6,000円
定 員	40名	申込期間	7月21日まで（先着）

出典：NatureFactory東京町田指定管理者ホームページ

プロジェクト2 __ 多様な主体の連携による里山活用の推進

2023年度の実施計画「調整」

・ 権現谷戸における竹林の整備

2022年度に引き続き権現谷戸において、林野庁の交付金を活用した竹林等の整備を行いました。



写真上 谷戸の様子

プロジェクト2 __ 多様な主体の連携による里山活用の推進

2023年度の実施計画「調整」

- ・ 大地沢周辺における一般財団法人の取組

境川源流への散策通路の整備

地域の小学生を対象とした林野体験学習の実施



写真左中 散策通路の整備（整備前後）
写真右 体験学習会の様子

出典：一般財団法人相原保善会ホームページ

プロジェクト2 __ 多様な主体の連携による里山活用の推進

2023年度の実施計画「調整」

・相原中央公園の取組

地域の小学生を対象とした事業の実施



8/6(日)開催! 美大生の「夏休み絵画教室」

教室内容: トートバッグに絵を描いてオリジナルバッグを作ります。

会場: 相原中央公園の中心・高層土

募集対象: 小学生(保護者参加可)

募集人数: 30名

開催日: 2023.08.06(日)

開催時間: 午前10時~午後3時頃まで

場所: 相原中央公園(草花館内・多目的室)

定価: 500円



8/20(日)開催! 木工教室 & さとやま植物ミニ講座

- ・公園内の木の小枝を利用して鉛筆を作ります。
- ・公園周辺のさとやまに自生する植物の観察・説明をします。

指導: koeda+プロジェクトの皆さん



募集対象: 小学生(保護者参加可)

募集人数: 20名

開催日: 2023.08.20(日)



5/14(日)開催! 美大生の絵画教室



制作中

絵上画、人数に合わせて調整します。

素材は公園の落ち葉ですが、自分のものを使わせてもら

出典: 相原中央公園指定管理者ホームページ

リーディングプロジェクト 三輪エリア

プロジェクト	2023年度実施計画	評価
地域の取組や魅力・価値を共有できる関係づくり	調整	○

プロジェクト1 __地域の取組や魅力・価値を共有できる関係づくり

2023年度の実施計画「調整」

・鶴川地区協議会の取組

地域のみどりを知り、活動の参画につなげることを目的に「鶴川里山勉強会」を実施しました。

参加者 約20名（スタッフ含む）

（重点事業2_（2）「地域・団体・企業等と連携した取組」の再掲）

